

読んで  
広がる  
NIE

の平山郁夫記念  
ボランティアセ  
ンターが10日、

から準備してきた企画で  
人口50人の島から通事建次  
公民館長ら約10人が上京

をテーマに話し合った。  
議論の内容は①漂着ご  
みなど環境保全問題②過  
疎化で継承が危ふまれる  
伝統文化③住民生活と密  
接に関わる小中学校④医  
療・交通インフラ整備  
など。交流プロジェクト  
代表の玉野航己さん(3  
年)は「リゾート化された  
周辺の島にない魅力が続  
いてほしい」と語った。

【東京】2006年か  
ら竹富町の鳩間島を学生  
たちが訪問し、海岸清掃や  
子どもたちと交流する事  
業を続けている早稲田大

学生と住民が鳩間島の未  
来を語り合うシンポジウム  
を東京都新宿区の早大で  
開いた。

島のNPO法人「南の島  
々守り隊」の浦崎金雄理事  
長も「ありのままの島を見  
てもらうのが一番だ」と同  
調。通事さんは「機会を設  
けてくれてありがたい。つ  
ながりが長く続いていくこ  
とを期待する」と感謝した。

早大でシンポジウム

学生ボランティア × 住民  
鳩間の未来語り合う



鳩間島について東京の学生と住民たちが話し合うシン  
ポジウム＝10日、東京都新宿区の早大キャンパス